



平成26年2月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成25年7月11日

上場会社名 エスフーズ株式会社 上場取引所 東・大
 コード番号 2292 URL <http://www.sfoods.co.jp>
 代表者（役職名） 代表取締役社長（氏名） 村上 真之助
 問合せ先責任者（役職名） 常務取締役 管理本部長（氏名） 安岡 信幸（TEL）0798(43)1065
 四半期報告書提出予定日 平成25年7月12日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

（百万円未満切捨て）

1. 平成26年2月期第1四半期の連結業績（平成25年3月1日～平成25年5月31日）

(1) 連結経営成績（累計）（%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年2月期第1四半期	40,278	13.7	1,280	△12.8	1,451	△7.4	687	△0.5
25年2月期第1四半期	35,411	4.7	1,468	44.6	1,567	40.3	691	—

（注）包括利益 26年2月期第1四半期 991百万円（37.6%） 25年2月期第1四半期 720百万円（87.2%）

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年2月期第1四半期	24.56	—
25年2月期第1四半期	24.69	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年2月期第1四半期	78,830	41,221	46.8
25年2月期	72,224	40,631	50.3

（参考）自己資本 26年2月期第1四半期 36,869百万円 25年2月期 36,324百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1 四半期末	第2 四半期末	第3 四半期末	期 末	合 計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年2月期	—	12.00	—	12.00	24.00
26年2月期	—	—	—	—	—
26年2月期(予想)	—	13.00	—	13.00	26.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年2月期の連結業績予想（平成25年3月1日～平成26年2月28日）

（%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期 (累計)	75,000	4.0	2,400	△6.6	2,600	△5.4	1,200	△6.6	42.85
通 期	155,000	4.7	5,200	0.6	5,600	0.1	2,600	3.7	92.84

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
(注) 詳細は、添付資料の3ページ「四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	26年2月期1Q	32,267,721株	25年2月期	32,267,721株
② 期末自己株式数	26年2月期1Q	4,262,831株	25年2月期	4,262,084株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	26年2月期1Q	28,005,339株	25年2月期1Q	28,007,292株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続を実施中ではありません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(業績予想について)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、上記業績予想に関する事項につきましては、添付資料3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご参照ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する情報	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) セグメント情報等	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間における日本経済は、新政権の経済政策への期待感から株価の上昇と円安の進行があり、企業業績の好転が報じられました。しかしながら、株価が急落し円安が一般化する場面もあり、デフレ経済からの脱却を確信できる段階には至っておりません。

当食肉業界においては、輸入食肉で米国産牛肉の輸入条件緩和による量的回復が見られるものの、円安による原価上昇が収益性低下を招き、国産牛肉も市場価格が上昇しております。一方、消費者マインドは、高級消費財の一部で購入が増加する変化がありますが、一般消費財には顕著な変化は見られません。このような状況のなか、当社グループは、経営問題に対し、食肉の生産から小売・外食に至る一貫流通というグループ機能を推進し、販売の拡大と利益確保に努めました。

食肉等の製造・卸売事業においては、米国産原料使用の製品の復活をテーマに、「こてっちゃん」の販促キャンペーンを行いました。また、販路拡充を目指してコンビニエンスストア向け製品の提案を強化しました。更に、平成26年中頃に完成予定の豚肉加工センターの稼働に備えた豚肉の拡販や、外食産業や量販店など有力得意先への商品提案を進めました。

食肉等の小売事業においては、新規ディベロッパーとの取組による出店や既存店活性化活動の継続、提案型販売の強化等を進めました。

食肉等の外食事業においては、ステーキレストランチェーンの競争力向上のための施策を実施しました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高402億7千8百万円（前年同四半期比13.7%増）、営業利益12億8千万円（前年同四半期比12.8%減）、経常利益14億5千1百万円（前年同四半期比7.4%減）、四半期純利益6億8千7百万円（前年同四半期比0.5%減）となりました。

続いて、セグメントごとの業績は次のとおりであります。なお、売上高は外部顧客への売上高を記載し、セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

①食肉等の製造・卸売事業

売上高は330億3千3百万円（前年同四半期比17.6%増）、セグメント利益は11億5千万円（前年同四半期比15.3%減）となりました。

②食肉等の小売事業

売上高は49億7千3百万円（前年同四半期比2.8%減）、セグメント利益は2億9千万円（前年同四半期比10.0%減）となりました。

③食肉等の外食事業

売上高は18億8千1百万円（前年同四半期比7.6%増）、セグメント利益は1億2千8百万円（前年同四半期比131.7%増）となりました。

④その他

売上高は3億8千9百万円（前年同四半期比16.0%減）、セグメント利益は4百万円（前年同四半期比82.9%減）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(資産)

当第1四半期連結会計期間末の資産は、前連結会計年度末に比べて66億6百万円増加し、788億3千万円となりました。これは主に、季節要因による売上債権の増加及びたな卸資産の増加等によるものであります。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末の負債は、前連結会計年度末に比べて60億1千6百万円増加し、376億9百万円となりました。これは主に、季節要因による仕入債務の増加及び借入債務の増加等によるものであります。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末の純資産は、前連結会計年度末に比べて5億9千万円増加し、412億2千1百万円となりました。これは主に、利益剰余金の増加等によるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成26年2月期第2四半期累計期間及び通期の業績予想につきましては、本年4月12日に発表いたしました内容に変更はございません。

なお、上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって、予想数値と異なる場合があります。

2. サマリー情報（注記事項）に関する情報

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

（税金費用の計算）

当社及び一部の連結子会社については、当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年2月28日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年5月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	17,889	17,195
受取手形及び売掛金	13,727	16,852
商品及び製品	6,369	7,995
仕掛品	2,609	2,815
原材料及び貯蔵品	909	1,234
その他	1,611	1,879
貸倒引当金	△127	△131
流動資産合計	42,991	47,843
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	18,467	19,848
減価償却累計額	△11,612	△11,722
建物及び構築物(純額)	6,854	8,125
土地	9,172	9,947
その他	13,747	13,607
減価償却累計額	△9,826	△9,902
その他(純額)	3,920	3,704
減損損失累計額	△611	△597
有形固定資産合計	19,336	21,180
無形固定資産		
のれん	42	39
その他	217	210
無形固定資産合計	259	250
投資その他の資産		
投資有価証券	6,362	6,389
その他	3,512	3,400
貸倒引当金	△238	△232
投資その他の資産合計	9,636	9,556
固定資産合計	29,232	30,987
資産合計	72,224	78,830

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年2月28日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年5月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	9,552	12,953
短期借入金	4,007	5,052
未払法人税等	1,416	620
賞与引当金	609	805
その他	4,398	4,929
流動負債合計	19,984	24,360
固定負債		
社債	270	250
長期借入金	7,999	9,780
退職給付引当金	782	782
役員退職慰労引当金	159	142
その他	2,396	2,292
固定負債合計	11,607	13,249
負債合計	31,592	37,609
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,298	4,298
資本剰余金	11,952	11,952
利益剰余金	21,956	22,308
自己株式	△2,987	△2,988
株主資本合計	35,220	35,571
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,324	1,329
繰延ヘッジ損益	38	58
為替換算調整勘定	△258	△90
その他の包括利益累計額合計	1,104	1,298
少数株主持分	4,307	4,352
純資産合計	40,631	41,221
負債純資産合計	72,224	78,830

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年3月1日 至平成24年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年3月1日 至平成25年5月31日)
売上高	35,411	40,278
売上原価	29,071	34,094
売上総利益	6,340	6,183
販売費及び一般管理費	4,872	4,902
営業利益	1,468	1,280
営業外収益		
受取利息	5	6
受取家賃	29	41
受取配当金	3	10
負ののれん償却額	14	14
協賛金収入	29	22
その他	78	136
営業外収益合計	159	232
営業外費用		
支払利息	33	35
持分法による投資損失	—	1
賃貸原価	13	17
その他	13	7
営業外費用合計	60	61
経常利益	1,567	1,451
特別利益		
固定資産売却益	1	0
受取補償金	9	—
その他	0	—
特別利益合計	10	0
特別損失		
固定資産処分損	8	3
店舗閉鎖損失	0	18
ゴルフ会員権評価損	—	5
賃貸借契約解約損	—	10
特別損失合計	8	37
税金等調整前四半期純利益	1,570	1,415
法人税等	773	625
少数株主損益調整前四半期純利益	796	790
少数株主利益	105	102
四半期純利益	691	687

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年3月1日 至平成24年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年3月1日 至平成25年5月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	796	790
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△202	7
繰延ヘッジ損益	△4	20
為替換算調整勘定	128	171
持分法適用会社に対する持分相当額	2	1
その他の包括利益合計	△76	201
四半期包括利益	720	991
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	602	882
少数株主に係る四半期包括利益	117	109

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4)セグメント情報等

【セグメント情報】

前第1四半期連結累計期間(自平成24年3月1日至平成24年5月31日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	食肉等の製 造・卸売事 業	食肉等の小 売事業	食肉等の外 食事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	28,083	5,116	1,748	34,948	463	35,411	—	35,411
セグメント間の内部 売上高又は振替高	1,562	14	26	1,604	10	1,614	△1,614	—
計	29,646	5,131	1,775	36,552	473	37,026	△1,614	35,411
セグメント利益	1,358	322	55	1,736	26	1,762	△294	1,468

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、飲料水製造・販売事業及び不動産事業等であります。
2. セグメント利益の調整額△294百万円には、セグメント間取引消去△48百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△245百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない親会社及び一部子会社の間接部門の一般管理費であります。
3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

当第1四半期連結累計期間(自平成25年3月1日至平成25年5月31日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	食肉等の製 造・卸売事 業	食肉等の小 売事業	食肉等の外 食事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	33,033	4,973	1,881	39,888	389	40,278	—	40,278
セグメント間の内部 売上高又は振替高	1,638	30	39	1,708	35	1,744	△1,744	—
計	34,671	5,003	1,921	41,597	425	42,022	△1,744	40,278
セグメント利益	1,150	290	128	1,568	4	1,573	△292	1,280

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、飲料水製造・販売事業及び不動産事業等であります。
2. セグメント利益の調整額△292百万円には、セグメント間取引消去△18百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△274百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない親会社及び一部子会社の間接部門の一般管理費であります。
3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

- (5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。